

田沢池ハザードマップ

田沢池ハザードマップは、万が一決壊した場合の備えとして浸水の深さやいざという時の心構え、避難所などをハザードマップとして地図上に整理しました。

浸水の特徴を理解して、地域住民が話し合い、ハザードマップを理解することで、いざ防災情報を得た際に正しい判断・行動がとれるようになります。よく目にするところに貼り、普段から家族や地域のみなさんと話し合いましょう。

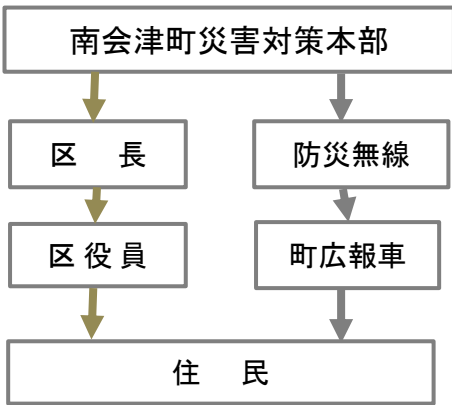
いざというときは

- ・避難は可能な限り浸水がはじまる前に行ってください。
- ・動きやすい服装で、持ち出し品は最小限にしましょう。
- ・必ず徒歩で避難しましょう。
- ・足下に注意して避難しましょう。
- ・ため池直下では2m～2.5mの水深が予想されています。速やかに避難路を使って高台や浸水範囲から離れてください。
- ・ため池直下以外は、50cm未満の浸水が予想されます。浸水が始まっている場合は、建物の2階などに避難し、水が引くのを待ってください。
- そのうえで、御蔵入交流館に避難してください。



災害時の情報伝達の流れ

※災害や避難の情報を伝達します



避難場所

凡 例

最大水深

1.0m～2.0m

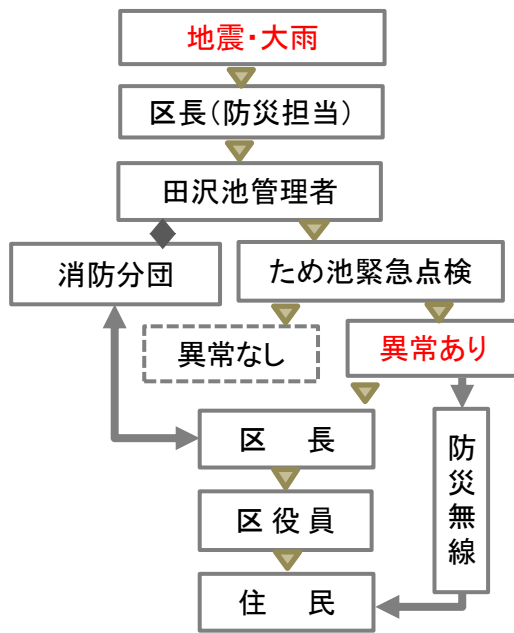
2.0m～3.0m

3.0m～5.0m

5.0m以上



緊急時の田沢池管理体制



地震のあとの災害シナリオ

時 間	発生前	数秒～1分	1～3分後	5～10分後	約30分後～60分	落ち着くまで
地震情報 (TV・ラジオ)	緊急地震速報 (数秒前)	発生	地震速報	被害の情報収集		
被 害			農協に浸水	田中集落に水が到達		
			○決壊しない場合	緊急放流で水位低下・点検		
			※地震直後に決壊しなくても、数日後に決壊することがあるため、監視を継続			
行動の目安	少しでも安全な場所へ移る	いのちを守る	家族を守る 揺れがおさまったら、 高台や安全なところへ 避難	安全な場所へ避難	避難所などで 待機し、市の 指示を待つ	

行政機関等連絡先

名 称	電 話 番 号
南会津町役場	0241-62-6100
消防・救急	119
警 察	110
南会津警察署	0241-62-1140
南会津地方広域消防本部	0241-62-2141